

令和4年9月30日



西金沢学園だより

～地域と保護者の皆様へ～

NO.7 (66号)

横浜市立義務教育学校

西金沢学園

〒236-0046 金沢区釜利谷西四丁目 19 番 1 号

【本校舎】電話 045-784-0921

【分校舎】電話 045-782-7577

(小) <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishikanazawa/>

(中) <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikanazawa/>

実りの秋を迎えて

校長 梅澤 薫

夏休みが終わり 1 か月が経ちました。保護者・地域の皆様には本校への変わらぬご理解とご支援をいただきありがとうございます。ございます。

例年長期休業明けの 9 月や 1 月は長く感じるものですが、今年はとても早く感じました。秋の大きな行事である体育祭やパワスポに、一生懸命取り組む子どもたちの流れに自然と乗っていたからかもしれません。10 月以降はより加速度的に時の流れが速くなることは、過去の経験から承知しています。時の経つのを惜しみながらも、子どもたちに囲まれ充実した時間を過ごせればと思っています。

去る 21 日 (水) には、義務教育学校として 6 回目の体育祭を開催しました。感染症対策のため保護者の皆様には参観にあたり多々ご不便をおかけしましたが、平日開催にもかかわらず多くの保護者の方々にご来校いただき誠にありがとうございました。体育祭の全日開催は 3 年ぶりであったため、準備は以前の本校の体育祭の様子を思い出しながらとなりました。加えて、本校での全日開催の体育祭を経験したことのある職員が少なくなっているため、細部について確認が進まないこともいくつかありましたが、そのことを決してマイナスなこととはせず、新しい発想も取り入れながら子どもたちと職員とで準備を進めてきました。その結果、今年は 3 色による対抗形式とし、新しい種目や応援合戦など初めての試みも取り入れましたがいかがだったでしょうか。

また、当日は朝早くから中学部 PTA 役員の方々をはじめ、小学部 PTA の方々にもご協力いただき、ありがとうございました。受付や警備、広報活動など職員だけでは手の回らない部分に多大なご協力をいただいたこと改めて感謝申し上げます。そして、子どもたち。本当に良い表情で一日を過ごしてくれたと思っています。真剣に取り組むカッコよさと「自由」という言葉を連想させる、潔さや爽やかさを随所で見せてくれました。温かい気持ちにさせてくれた子どもたちに感謝です。競技ですから勝敗はありますが、子どもたちの姿に勝敗を超えた気持ちよさを感じられた方も多かったと思っています。本校の体育祭とくすのき祭は他校にない 5 学年が参加して行く、まさに義務教育学校らしい行事です。生徒や保護者の皆様からのアンケート結果も参考に、今年の体育祭の形をしっかりと振り返り、次年度以降さらに良いものにしていきたいと考えています。



ところで、「実りの秋」という言葉は、私の好きな言葉の一つです。とても学校や子どもたちの姿に当てはまることが多い言葉と思っています。秋に実りを結ぶ木々のように、4 月からの成長した姿を多くの人に見てもらい、また自らも成長を感じられる行事が多い学校の秋は、まさしく子どもたちの「実り」を感じられる季節です。加えて、「子どもたちの実り」は 1 年限りではなく、今年の実りを次の実りにつなげ、さらに大きな喜びを得られる、とても素晴らしいものです。是非子どもたちの 6 年間の実りや 9 年間の実りを皆で喜び讃えられるようになりたいものです。もちろん、実りを大きくするスピードや時期は人それぞれですが、悩んだり耐えたりしながらも、成長し続けることが大切です。10 年間や 20 年間の実りもきっとあるはずですから。体育祭はそんなことを改めて感じさせてくれたとても印象的な行事となりました。次のパワスポでは 4 年生までの児童がどんな実りを見せてくれるか楽しみです。

そのようなことを考えながら見た体育祭の 9 年生に対しては、実りを見つめ支える時間も残り少ないなど、何か寂しい気持ちにもなりましたが、前を向いて実りを見逃さないようにしようと思つたところです。